



Yonago East Weekly

「一人ひとりが輝きを！ ロータリーに大きな輝きを！」

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
- 会長/高橋孝之 ●幹事/杉本真吾 ●会報/細田耕治

会員数 97名
(正会員 96名 名誉会員 1名)

今週のお祝い
出席100%祝 : 17年 伊藤慎哉 君

会長挨拶

本日はガイナレ鳥取 社長の塚野真樹さんとゼネラルマネージャーの岡野雅行さんにお越しいただきました。岡野さんからは本日「夢」についてお話いただきますが、先般米子東ロータリークラブでも夢について作文コンテストを実施しました。

さて先日、加山雄三のコンサートへ行ってきました。寒い日でしたのでコートを着た人が多く50~70才代の人で会場も満杯でした。我々の青春時代の歌や沢山のトークもありました。77才にして水も飲まず2時間全力で歌を歌われました。話の中で自分の人生を振り返りながら少年時代のことや多くの借金があり苦しい時代そのどん底で作った歌の話もありました。彼は77才ですが夢があるとおっしゃいました。今自分の船を設計しておりその船で7つの海を航海するのがまさに自分の夢だと言われました。最後に「ドリーム」という曲を歌い、そして彼は歌をとおして夢や希望を与えることが私の仕事だと言われました。

私たちの夢は何なのか？年齢を重ねても夢を持つことの大切さを実感しました。

幹事報告

1. 2/26第2回家庭集会 (芭蕉庵) 26名
2. 3/2 米子松蔭高等学校表彰式
岩崎奉仕プロジェクト理事 出席
3. 3/3 米子松蔭高等学校卒業式
木美直前会長出席
4. 9/5~7(受入)・10/24~26(派遣) 日韓青少年交流事業報告書 (米子松蔭高等学校IAC)
5. 次年度「青少年交換プログラム」にかかわるお願い
6. 4/29 ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)のご案内 (ホテルサンパレス益田)
7. 例会変更のお知らせ
倉吉東RC 3/12(木)職場例会 ビジター受付 (事務局)

鳥取	3/12(木)	}	3/16 東部5RC 合同例会 ビジター受付あり
鳥取中央	3/16(月)		
鳥取北	3/17(火)		
智頭	3/18(水)		
鳥取西	3/20(金)		

次回プログラム

3/18 「里親制度について」
社会福祉法人 鳥取こども学園
里親支援とっとり
里親委託等推進員 吉田信彦 氏

3/25 「私の職業」 陶山正明 会員
「 " " 」 松本誠二 会員

今後の行事予定

3/21~22 親睦交流旅行
(岡山 倉敷・備前)

4/19 地区研修・協議会
(岡山コンベンションセンター他)

4/26 第1・2グループ合同IM
(倉吉シティホテル)

4/29 ・5/6 休会(法定休日)



Light up Rotary

ロータリーに輝きを

<プログラム>

「鳥取ガイナーレ2015」



鳥取ガイナーレ
ゼネラルマネージャー
岡野 雅行 氏

鳥取県には6年住んでいます。「ありがとう」「がんばれ」まちでいろいろな声をかけられますが先日、「野蛮人さんですか？」と言われました(笑)。

さて選手時代には気付かなかったのですが、昨年からゼネラルマネージャーをして、多くの方がガイナーレを応援してくださっていることを感じました。昨年は皆さんの期待に応えられず4位の成績に終わりました。今年はチームも若返りましたが、必死にやらせようと思います。技術は高いのですが泥臭さがなく大丈夫かとの声もありますが、今の日本代表もそうですが技術もあり上手はなっているのですが、必死さが足りないと感じています。日の丸をつけてプレーするということの重みを感じてほしいし、本当に体を張ってプレーして欲しい。

自分自身は雑草だと思います。なぜかという小学校はサッカーが上手だったのですが、中学校では伸びず、留学したいと思ってました。松江日大高校へ進学しましたが、5時に門限がある寮生活では全国から様々な人がいました。サッカー部がなく部員を募集する状態から結成されたサッカー部では選手兼監督となり、苦勞して対外試合を行いました。高校からサッカーを始めた部員たちを熱心に説得し指導し最初の練習試合では0対21でしたが徐々に上手くなり、翌年は鳥根県3位になるまでのチームに育てました。ひとは必死にやればこれだけ上手くなるし、こんなに変われるとその時に教わりました。日大に進みましたが、最初は洗濯係で試合にも出られなかったのですが、サッカーを必死にやっていたら試合にも出してもらいレギュラーになり、結果的にプロに進みました。そして日本代表の選手になることができました。

現在のガイナーレの選手たちは野人スタジアムなど環境は整っており言い訳はできなと期待をこめて伝えています。今年はもちろんJ2を目指してます。勝つことはもちろんですが皆さんが興奮できるような試合をしていきたい。ただしJ2・J3はプロだと思ってません、J1がプロだと思っていますので、ガイナーレには是非J1を目指してほしいし行かなければならないと選手には伝えています。ガイナーレから日本代表になるような選手が出ると鳥取県の財産になると思います。今選手たちは米子に住んで野人スタジアムで練習しています。まちで見かけたら声をかけて下さい。特に若い選手はテレビ等で取り上げてもらう機会が多く自分もスターになったと勘違いしている場合もありますので叱咤激励して下さい。今後ともガイナーレ鳥取をよろしく願います。